

令和6年(2024年)度年間授業計画表					
学年	2 年	学科	全学科	必選	必履修
教科	保健体育	科目	体育	単位	2 単位
使用教材	現代高等保健体育(大修館書店)				
学習目標	① 運動の合理的、計画的な実践を通して、運動の楽しさや喜びを深く味わい、生涯にわたって運動を豊かに継続することができるようにするため、運動の多様性や体力の必要性について理解するとともに、それらの技能を身に付けるようにする。 ② 生涯にわたって運動を豊かに継続するための課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて思考し判断するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝える力を養う。 ③ 運動における競争や協働の経験を通して、公正に取り組む、互いに協力する、自己の責任を果たす、参画する、一人一人の違いを大切にしようとするなどの意欲を育てるとともに、健康・安全を確保して、生涯にわたって継続して運動に親しむ態度を養う。				
単元と内容					
1 学期	体育理論 体づくり運動 選択Ⅰ(バレーボール・バスケットボール・ダンス)	・スポーツの歴史や意義、価値、影響について学ぶ。 ・体力や生活に応じて、体の調子を整えるなどの体ほぐしの運動と自分の体力を高める運動を行う。 ・ボールを用いて、集団的技能や個人的技能を発揮し、練習を工夫し技能向上をする。			
2 学期	選択Ⅰ(バレーボール・バスケットボール・ダンス) 選択Ⅱ(バドミントン・卓球・柔道)	・ボールを用いて、集団的技能や個人的技能を発揮し、練習を工夫し技能向上をする。 ・集団的技能や個人的技能を発揮し、練習を工夫し技能向上をする。			
3 学期	スキー	・スキーターン等の技能を修得し、斜面や雪の状態に適応できる。			
評 価					
評価の観点		評価の趣旨			
I	知識・技能	各種の運動の特性に応じた技能を身に付け、ルールなどが理解できる。			
Ⅱ	思考・判断・表現	運動や健康についての自他や社会の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて思考し判断し、他者に伝えている。			
Ⅲ	主体的に学習に取り組む態度	学習に主体的に取り組もうとしている。健康・安全を確保したりしている。			
評価 方法	観点Ⅰ	観点Ⅱ	観点Ⅲ	年間時数	
	テスト(実技・ペーパー)	提出物	授業時の観察	予定	
	授業時の観察	授業時の発言	提出物	70 時間	
				実施	
置賜農業 育てる能力	①健康 ②自己肯定感 ③忍耐力 ④主体性 ⑤生命 ⑥他者理解 ⑦協調性 ⑧誠実 ⑨生きる力 ⑩知識技能				